

e-lite

LFS 500 / Tracer Mini

LED FOLLOW SPOT



※LFS-500取り扱いのご注意

本製品を箱から出し入れ、または移動させる際には、フェーダー部分を持たないようにご注意ください。フェーダーに荷重が掛かると破損・故障する恐れがございます。

▶ 製品の特徴

この度はelite「LFS500 / Tracer Mini」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。本製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。

e-lite「LFS-500 / Tracer Mini」は200 WのLEDモジュールを搭載したマニュアル制御のフォロースポットです。ディマー、アイリス、フォーカス、カラーチェンジを備えた柔軟な操作性で、ズーム範囲は9.2°~14.2°投影はどんな角度でも鮮明です。メンテナンスが容易な構造です。

製品内容

- ・ フォロースポット本体x1
- ・ 電源ケーブルx1
- ・ 取扱説明書
- ・ 保証書

▶ スペック

【一般仕様】

- ・ 電源:AC100-240V, 50/60Hz ・ 消費電力:200W
- ・ 光源:200W ホワイトLED
- ・ ビームアングル:9.2° ~ 14.2°
- ・ リフレッシュレート:4,000Hz
- ・ Fuse:F3A/250V
- ・ IPレート:IP20
- ・ 操作:3フェーダー(ディマー、アイリス、ディマー+アイリス)
- ・ カラー:4 (RGBY) + オープン
- ・ ディマー:0-100%
- ・ アイリス:0-100%マニュアル制御
- ・ 筐体:スチール・パウダーコート仕上げ・黒
- ・ 冷却:ファン
- ・ 寸法:W205 x L540 x H258 mm ・ 重量:10.2 kg
- ・ 三脚:高さ1.34m 重量6.2kg

IDE corporation

この取扱説明書は、IDE コーポレーション有限公司が制作しています。

発売元: IDE コーポレーション有限公司

〒556-0003 大阪市浪速区恵美須西 1-1-4 TEL 06-6630-3990

本製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読み頂き、大切に保管して下さい。製品の仕様は予告なく変更することがございます。製品のサポート・修理はご購入の販売店にご相談ください。

安全上のご注意

ご使用の前に、かならずよくお読みください。

ここに記載の注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただくためのもので、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防ぐためのものです。かならず遵守してください。



警告

「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



電源は必ず交流 100V を使用する。発電機やステップアップトランスなどは不安定なものがあります。火災や感電のおそれがありますので、使用には充分にご注意ください。電圧・仕様の異なる機器を混在しないでください。



付属の電源ケーブルは、本機専用です。付属以外の電源ケーブルは、故障・火災・発熱などの原因となります。日本国外での使用はおやめください。



電源ケーブルをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり傷つけたりしない。ケーブルの上に重いものを載せない。電源ケーブルが破損し、感電や火災の原因になります。

設置



機器を開けたり、分解・改造したりしない。感電や火災、けが、やけど、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



冷却をさまたげないように機器の冷却口を塞がないように設置してください。50cm 以内にすべての可燃物を近づけないでください。



必ずセーフティーケーブルを使用してください。取り付け位置や素材が機器の重量の 10 倍に耐えられることを確認してください。

水に注意



この機器の上に、液体のはいたものを置かない。また、浴室や雨天・霧の屋外などの湿気が多い場所で使用しない。本機は屋内専用です。感電や火災の原因となります。

IP65~IP67 製品は電源及び DMX 入出力端子は保護キャップで完全に保護されている場合以外は、水や湿気のないところで使用してください。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。感電のおそれがあります。

レーザー



レーザーを使用する場合はレーザー光を直接見ない、また人や動物の目に向けて照射しないでください。失明等の原因となる場合があります。

異常に気付いたら



電源ケーブルやプラグが傷んだ場合、または使用中に音が出なくなったり異臭や煙が発生した場合、機器が破損した場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や火災、または故障の原因となります。異常を感じた場合は、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。



注意

「傷害を負う・物的損害が発生する可能性が想定される」内容について記載しています。

電源 / 電源ケーブル



長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、かならずコンセントから電源プラグを抜く。感電や火災、故障の原因になることがあります。



電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを持たずに、かならず電源プラグを持って引き抜く。電源ケーブルが破損して、感電や火災の原因になることがあります。

設置



この機器を移動するときは、かならず電源ケーブルなどをすべて外した上で行う。ケーブルを傷めたり、機器の破損や傷害の原因となります。



電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



高温多湿になる場所や、極端に温度が低いところ、ほこりや振動の多い場所で保管・設置・使用しないでください。機器が変形したり、内部の部品が故障する原因となります。

使用時の注意

※テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しない。この機器やテレビ、ラジオ等にノイズが発生する場合があります。

※機器のパネルのすきまに手や指を入れない。けがや傷害につながるおそれがあります。

※機器のパネルのすきまから金属や紙片などの異物を入れない。感電やショート、火災や故障の原因となることがあります。異物が入った場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または発売元にご相談ください。

※この機器の上に乗ったり重いものを載せたりしない。ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。機器の破損や傷害の原因となります。

※LED ランプ寿命は使用環境により大きく異なる為、表示されたランプ寿命は目安を表示するものであり寿命を保障するものではありません。熱や埃による影響を大きく受ける為、長時間の点灯はランプ寿命を縮めます。こまめに灯体をクールダウンさせ、埃などがたまらないようにメンテナンスをすることでランプを長持ちさせてください。

※不適切な使用や改造による故障の場合の保証はいたしかねます。

※使用後はかならず電源スイッチを切りましょう。電源オン時には、本体パネルや筐体の温度がやや上昇しますが、異常ではありません。気温が高い場合には温度も高くなる場合がありますので、ご注意ください。

※この取扱説明書の写真・イラストは、実際の製品と一部ことなる場合があります。この取扱説明書記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

※仕様および外観は改良のため予告無く変更することがあります。

▶ セットアップ

この製品には、AC100～240V、50 / 60Hzの入力電圧範囲で動作するオートスイッチング電源があります

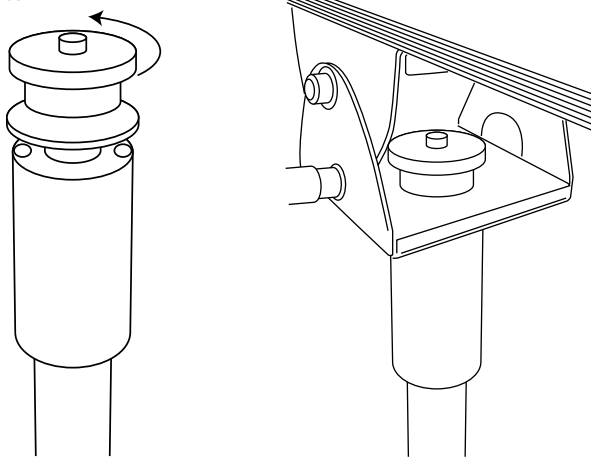
三脚への取り付け

水平で安定した場所に三脚を広げてください

安全を確保するため、周りに人がいないことを確認し、作業は2人で行ってください。

- 01) 三脚の取り付けネジを反時計回りに回して取り外します。
- 02) 三脚上にフォロースポットをゆっくりと置いてください
- 03) 先程取り外したネジを締めます。

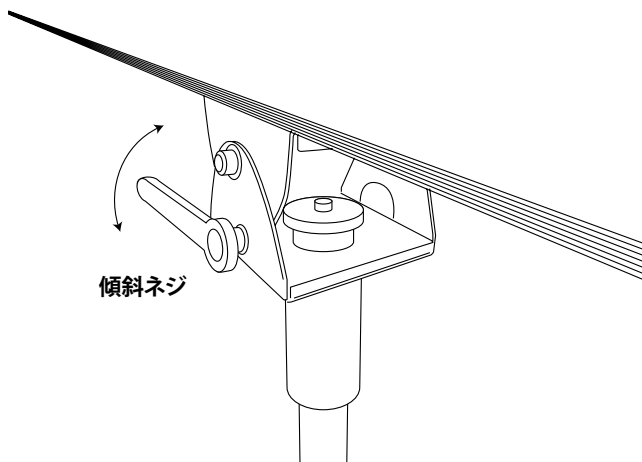
取り付けネジ



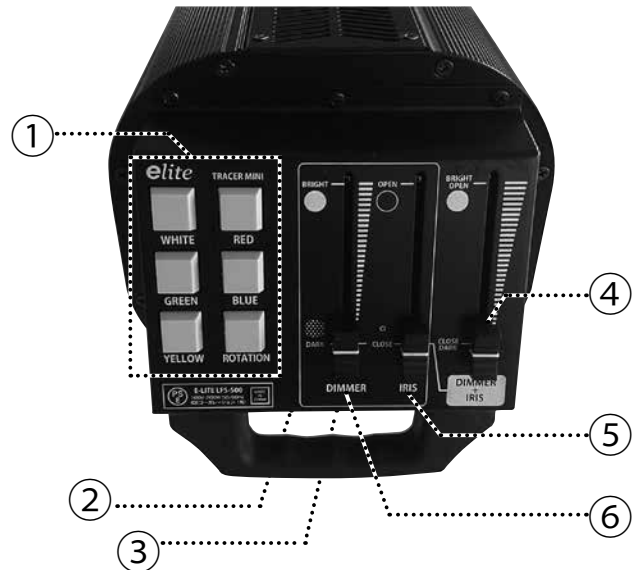
傾斜ネジ

01) 傾斜ネジをゆるめ、フォロースポットを向きたい角度に傾けてください

02) 傾斜ネジを締めなおしてください。



▶ 各部の名称



① カラーホイール操作	④ DIMMER+IRISフェーダー
② FUSE	⑤ IRISフェーダー
③ パワコン入力	⑥ DIMMERフェーダー

▶ マニュアル操作

④ディマー+アイリスフェーダー

独立した一本のフェーダーでディマーとアイリスを同時に制御します。下記フェーダーは下げた状態で使用してください。

⑤ディマーフェーダー

ディマーフェーダーを動かして、希望の調光輝度を設定します。調整範囲は暗いものから明るいものまでです。

⑥アイリスフェーダー

アイリスのフェーダーを動かしてアイリスの位置を設定します。調整範囲はオフアイリスからフルアイリスまでです。

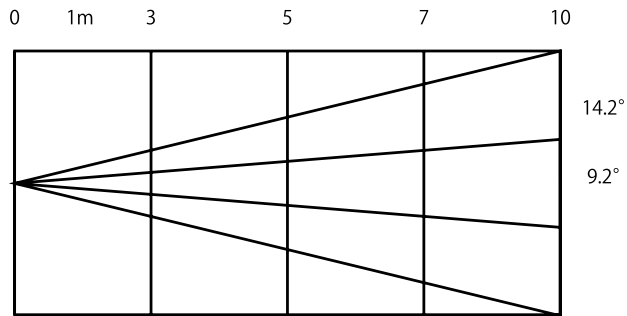
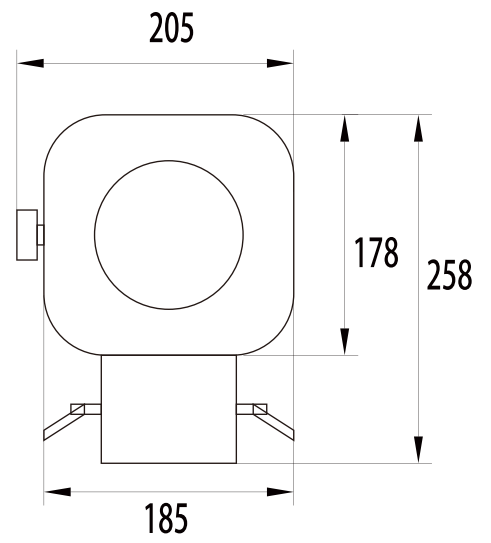
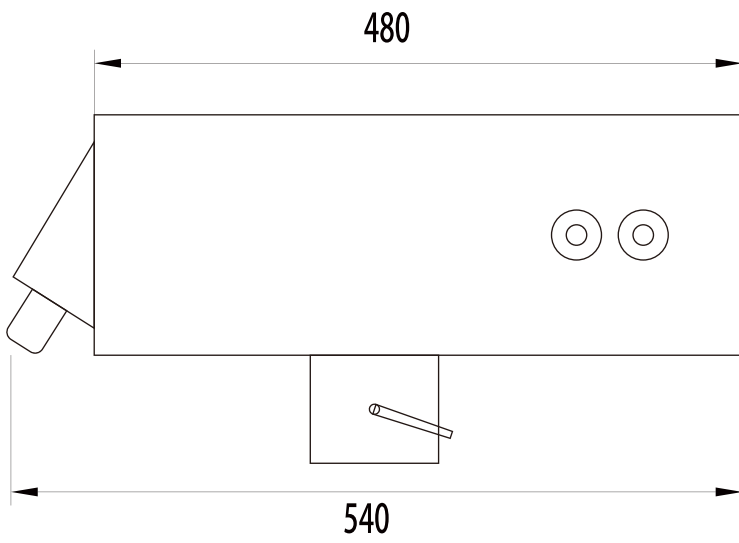
▶ お手入れ

クリーニング

本機を使用しているとフォグの残留物、スモーク、および塵埃などが蓄積して故障につながる恐れがあります。定期的に清掃することで機器の寿命を延ばすことができます。内部および外部の光学レンズを定期的に清掃して光出力を最適に保ちましょう。

1. 通常ガラスクリーナーと柔らかい布を使用して、外側ボディを拭きます。
 2. 20日ごとにガラスクリーナーと柔らかい布でレンズ部品を清掃します。
 3. 装置のプラグを差し込む前に、必ずすべての部品を完全に乾かしてください。
- クリーニングの頻度は、灯体を運用する環境に依ります。(フォグ、ヘイズ、粉塵、結露など)

▶ 寸法図



	0	1m	3	5	7	10
最小		53cm	88cm	123cm	176cm	
lux		237,024	26,336	9,480	4,837	2,370
最大		80cm	133cm	186cm	266cm	
lux		105,660	11,740	4,226	2,156	1,056